

2023年3月17日

JR西日本不動産開発株式会社

～ポートフォリオの多様化と地域共生の更なる推進～ 不動産私募ファンドの組成とアセットマネジメント業務の受託

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：長谷川一明）とJR西日本不動産開発株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：藤原嘉人）は、JR西日本グループが掲げる「地域共生の深耕と新たな価値創造への挑戦」の実現に向け、JR西日本沿線エリアの物件を中心に長期的な安定運用を目指す私募REITの運用開始を2023年度に予定しております。

その一環として、JR西日本不動産開発株式会社は近畿・中四国・九州圏の物件を組み入れた新たな不動産私募ファンドを設立しましたのでお知らせします。本件には地域金融機関が貸付人および出資者として参画していただいております。西日本エリアの組み入れ物件ポートフォリオに、地域の皆さまとの連携が加わることで、地域共生企業としての「JR西日本らしさ」を体現してまいります。

また、JR西日本不動産開発株式会社は、本ファンドからアセットマネジメント業務を受託しております。今後も、不動産アセットマネジメント事業の更なる拡大に取り組んでまいります。

【不動産私募ファンドの概要】

ファンド名称	合同会社JRWDファンド第4号
資産規模	約290億円
貸付人	株式会社三井住友銀行、株式会社静岡銀行、株式会社中国銀行
出資者	リース会社 地域金融機関 等
フィナンシャルアドバイザー	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
取得先	JR西日本不動産開発株式会社 その他グループ外企業

【金融商品取引業登録の概要】

登録会社名	JR西日本不動産開発株式会社
登録免許	近畿財務局長（金商）第420号（投資助言・代理業）
登録年月日	2021年11月30日

以上の取り組みにより、JR西日本グループがこれまで培ってまいりました「訪れたい、住みたいまちづくり」のノウハウに不動産証券化の知見を融合させることで、機関投資家とのパートナーシップを構築しつつ、まちづくり機会の拡大を通じた地域価値の更なる向上を目指してまいります。